

効能・効果 用法・用量 追加のご案内

抗CD20モノクローナル抗体

生物由来製品、処方箋医薬品<sup>注)</sup>

薬価基準収載

**リツキサ<sup>®</sup>** 点滴静注 100mg

**リツキサ<sup>®</sup>** 点滴静注 500mg

**Rituxan<sup>®</sup> Intravenous Infusion**

リツキシマブ(遺伝子組換え)製剤

注)注意—医師等の処方箋により使用すること

謹啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび弊社より販売いたしております抗CD20モノクローナル抗体「リツキサ<sup>®</sup>点滴静注100mg、

同500mg」につきまして、「効能・効果」及び「用法・用量」が追加されましたので、ご案内申し上げます。

今後とも従来同様のご愛顧を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

—記—

下線 \_\_\_\_\_ 部：今回追加された効能・効果、用法・用量

【効能・効果】

1. CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫
2. CD20陽性の慢性リンパ性白血病
3. 免疫抑制状態下のCD20陽性のB細胞性リンパ増殖性疾患
4. 多発血管炎性肉芽腫症、顕微鏡的多発血管炎
5. 難治性のネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイド依存性を示す場合）
6. 慢性特発性血小板減少性紫斑病
7. 下記のABO血液型不適合移植における抗体関連型拒絶反応の抑制  
腎移植、肝移植
8. インジウム（<sup>111</sup>In）イブリツモマブ チウキセタン（遺伝子組換え）注射液及びイットリウム（<sup>90</sup>Y）イブリツモマブ チウキセタン（遺伝子組換え）注射液投与の前投与

## 【用法・用量】

### 1. <CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫に用いる場合>

通常、成人には、リツキシマブ（遺伝子組換え）として1回量375mg/m<sup>2</sup>を1週間間隔で点滴静注する。最大投与回数は8回とする。他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は、併用する抗悪性腫瘍剤の投与間隔に合わせて、1サイクルあたり1回投与する。

維持療法に用いる場合は、通常、成人には、リツキシマブ（遺伝子組換え）として1回量375mg/m<sup>2</sup>を点滴静注する。投与間隔は8週間を目安とし、最大投与回数は12回とする。

### <CD20陽性の慢性リンパ性白血病に用いる場合>

他の抗悪性腫瘍剤との併用において、通常、成人には、リツキシマブ（遺伝子組換え）として初回に1回量375mg/m<sup>2</sup>、2回目以降は1回量500mg/m<sup>2</sup>を、併用する抗悪性腫瘍剤の投与サイクルに合わせて、1サイクルあたり1回点滴静注する。最大投与回数は6回とする。

### <免疫抑制状態下のCD20陽性のB細胞性リンパ増殖性疾患に用いる場合>

通常、リツキシマブ（遺伝子組換え）として1回量375mg/m<sup>2</sup>を1週間間隔で点滴静注する。最大投与回数は8回とする。

### <多発血管炎性肉芽腫症、顕微鏡的多発血管炎及び慢性特発性血小板減少性紫斑病に用いる場合>

通常、成人には、リツキシマブ（遺伝子組換え）として1回量375mg/m<sup>2</sup>を1週間間隔で4回点滴静注する。

### <難治性のネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイド依存性を示す場合）に用いる場合>

通常、リツキシマブ（遺伝子組換え）として1回量375mg/m<sup>2</sup>を1週間間隔で4回点滴静注する。ただし、1回あたりの最大投与量は500mgまでとする。

### <ABO血液型不適合腎移植・肝移植における抗体関連型拒絶反応の抑制に用いる場合>

通常、リツキシマブ（遺伝子組換え）として1回量375mg/m<sup>2</sup>を点滴静注する。ただし、患者の状態により適宜減量する。

### <インジウム（<sup>111</sup>In） イブリツモマブ チウキセタン（遺伝子組換え）注射液及びイットリウム（<sup>90</sup>Y）イブリツモマブ チウキセタン（遺伝子組換え）注射液投与の前投与に用いる場合>

通常、成人には、リツキシマブ（遺伝子組換え）として250mg/m<sup>2</sup>を1回、点滴静注する。

### 2. 本剤は用時生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液にて10倍に希釈調製し使用する。

「使用上の注意」等につきましては、最新の添付文書をご参照ください。

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構のホームページ (<https://www.pmda.go.jp/>) に最新添付文書が掲載されます。

【お問い合わせ先】

**全薬工業株式会社**

医薬情報部 営業学術課

〒112-8650 東京都文京区大塚5-6-15

TEL 03-3946-1119

FAX 03-3946-1103